

“Volunteers Connecting our Choral World” (合唱界をつなぐボランティア)

[In Chinese - 中文版](#)

[In English](#)

[In French - en français](#)

[In Spanish - en español](#)

[In German - auf Deutsch](#)

[In Italian - in italiano](#)

[In Japanese - 日本語で](#)

[In Korean - 한국어로](#)

第11回世界合唱シンポジウムからのお知らせ

バルセロナでのシンポジウムの準備は着々と進んでいます。出演団体募集の成功（146の合唱団が応募）の後、講演者募集にもまた、165件と予想を上回る応募があり、講演内容についてもいくつか提案がなされました。

第11回のテーマは“The Colors of Peace”（平和の色彩）です。“色彩”は国際合唱界の多元性を象徴しています。シンポジウム会期中の演奏会、ワークショップ、講演、討論会では、合唱の多様な構造と音色、教育的モデル、トレーニングとマネジメント、指揮と作曲の技術といったことが中心的テーマとなるでしょう。また、“平和”な世界の建設において、合唱音楽は重要な役割を果たしています。合唱音楽は、調和すること、耳を傾けること、互いを尊敬することを奨励し、団結と異文化交流により力と意志を結集するのです。わたしたちはもっとも人間的な音楽表現、歌うことによって、この貴い目的に貢献したいと願っています。選び抜かれた世界の一流合唱人たちとともに、みなさんが探求するのは――

- 合唱の創造性における過去と現在のつながり
- 指揮者は何をどう学びつづければよいのか
- 合唱団は誰がどのように作るのか
- 補助的な音楽的資源としては、どのようなものが得られるのか

この機会をお見逃しなく！ ぜひこちらをフォローしてください。 [Facebook](#) と [Twitter](#) !

<http://www.wscm11.cat/>

We look forward to seeing you in Barcelona
from 22nd to 29th July 2017



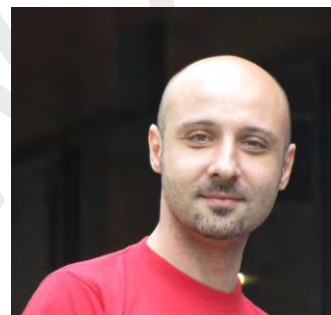
IFCMユース・アート・マネージメント・プログラム

全米合唱指揮者協会主催 2016年8月15日～31日 バハマ国・ナッソー

世界は音楽家であふれており、それゆえに、大小さまざまな音楽イベントであふれています。これらのイベントを成功させるためには、制作、舞台設定、情報伝達、広報、資金調達など、いろいろと考慮すべき事柄があります。国際合唱連合（IFCM）と全米合唱指揮者協会（ACDA）は、国際イベントの運営について学び、自らのマネージメント能力を高めたいと願う、18歳から30歳までの若いイベント・マネージャーを対象に、入念なトレーニング・プログラムを考案しました。トレーニング後、参加者は合唱や音楽のイベント開催に必要な武器を手し、母国に帰ることになるでしょう。詳細と申込用紙は、America-cantat.org、またはEメールでお問い合わせください。mcprieto@gmail.com

Vladimir Opačić の世界青少年合唱団への貢献に感謝します

世界青少年合唱団への11年にわたる献身後、Vladimir Opačić が当プロジェクトの三つの共催団体（青少年音楽国際連合、ヨーロッパ合唱連盟、国際合唱連合）にマネージャーを辞任することを伝えました。自身も1999年（セルビアでの戦争の直後）～2004年まで世界青少年合唱団で歌ったことから、彼はこのプロジェクトの人間愛の精神と合唱界への影響力を強く意識しています。2004年以来、彼が伝えてきた重要な価値観は、歌手たちのみならず、セッションの準備に当たる人々や世界青少年合唱団の演奏会にきた聴衆によって広く共有されてきました。IFCMより、彼の貢献と尽力に感謝するとともに、今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。Vladimir の新しいEメールアドレスはこちらです。vladimir.opacic@hotmail.rs



IFCM創設メンバーからのお知らせ

北欧合唱協会からのお知らせ

第16回ノルドクラング・フェスティバル 2016年8月3日～7日、フィンランド・トゥルクにて

ノルドクラング・フェスティバルは北欧合唱協会の支援により、3年に1度、北欧のいずれかの国で開催されている合唱祭で、北欧の各国から歌い、学び、ネットワークを作るため、大勢の歌手が集まってきます。第16回の今回は、どんな合唱団の団員にも対応できるよう、多種多様なワークショップが開講される予定です。

ワークショップ紹介

ヴォーカル・ジャズ (Vocal Jazz) 講師: Jesper Holm (中級者～上級者向け)

“ジャズのあのすばらしいサウンドをいかにして合唱で作るか？”ヴォーカル・ビッグバンド、そして、Jesper Holm の編曲で The Singers Unlimited が命を吹きこむ音楽。このワークショップで焦点が当てられるのは、ヴォーカル・ジャズ特有の要素——ハーモニーの複雑さ、スウィング感、ジャズのフレージングやサウンドやブレンド、ビッグバンドの模倣といったことです。デンマークのスペシャリスト、Jesper Holm とともに乗りに乗って演奏しましょう。Jesper Holm 氏は、クラシック・コーラスとリズム・コーラス両方の指揮法を学んでいます。現在は、デンマーク王立音楽院でリズム・コーラス指揮法とアンサンブル歌唱／ジャズ・コーラスの講師を務めるとともに、デンマーク国内外の多くのイベントやフェスティバルで、熱意あふれる指導を行っています。Holm 氏はヴォーカル・ジャズの熱狂的愛好家であり、ヴォーカル・ジャズ・グループ、Touché の指揮者／編曲者でもあります。このグループはしばしば Holm 氏のワークショップに参加し、ヴォーカル・ジャズの



複雑さを実演によって伝えています。Holm氏は、過去に世界合唱シンポジウムやヴォーカル・ジャズ・サミット（ドイツ、マインツ）で演奏したことがあり、デンマーク放送ビッグバンド、スウィングル・シンガーズ、ザ・リアル・グループなどによく共演しています。

合唱のための民俗音楽（Folk Music for Choir）講師：Ilona Korhonen（初心者～上級者向け）

民謡歌手・合唱指揮者の Ilona Korhonen が、バルト海全域の民謡のサウンドへとみなさんを誘います。もしも民俗音楽に対するあなたのイメージが、民族衣装、フォークダンス、ロマンチックに編曲された民謡といったものなら、このワークショップはあなたには向いていません。でもあなたが、民謡をその規範・様式・言葉を活かし、現代的に生き生きと演奏するすべをさぐっているなら、これはうってつけのワークショップでしょう！ Ilona Korhonen は、民族音楽に傾倒する女性音楽家。あらゆる種類の音楽、特に声楽に携わっており、音楽家の仕事のさまざまな面（作曲、アンサンブル演奏、プロデュース、歌うこと、教えること、研究、コンサルタントとしての仕事）に精通しています。民俗音楽に完全に移行する前、Korhonen氏はシベリウス音楽院、音楽教育学科で中等および高等学校の音楽教師になるために学び、合唱指揮・教授法の分野で研鑽を積みました。2007年、氏は民俗音楽科で学びはじめました。また、2003年に音楽修士号を取得しています。2012年の夏に優秀な論文として受理された氏の博士論文は、イングリシア地方のカレワラ歌唱（Ingrian Runo-singing）をテーマとしたもので、特にソロによるカレワラ歌唱に焦点が当てられていました。もうひとつ、Korhonen氏が徹底的に研究したのは、ポリフォニーとさまざまな形式の合唱です。博士論文の一環として、氏はイングリシア・ポリフォニーに基づき、演奏時間一時間の女声合唱曲、“Tarkka pää, tania mieli”を作曲し、自身のアンサンブル・グループで演奏しました。参加登録はこちらで：<http://www.nordklang.fi>



ヨーロッパ合唱連盟からのお知らせ

ヨーロッパの共同プロジェクト VOICE（Vision On Innovation For Choral Music In Europe）が、EUの欧州委員会によって“サクセス・ストーリー”のひとつに選ばれました。“サクセス・ストーリー”とは、その影響力、政策立案への貢献、革新的結果や創造的手法が際立っており、他のプロジェクトの刺激になりうると認められたプロジェクトです。それらは、クオリティ、今日性、成果を評価する厳正な基準に基づいて選ばれています。この大ニュースのプレスリリース全文は[こちら](#)です。

ヨーロッパ合唱連盟推薦、Fayha Choir が IMC “音楽の権利” 賞を受賞

ヨーロッパ合唱連盟および IFCM のメンバー、Fayha choir（レバノン）が 2015 年国際音楽評議会（IMC）“音楽の権利” 賞を受賞したことをご報告いたします。賞は 2015 年 11 月 11 日、モロッコのラバトで、アフリカと中東の音楽見本市 “Visa for Music” のオープニング・コンサートの際に授与されました。

Fayha choir がヨーロッパ合唱連盟に推薦されたのは、過去何年も幅広く社会活動を行ってきたことが評価されたためです。特に力を注いできたのは難民の子供たちとともに歌う活動ですが、他にも彼らは、学校の合唱団を立ち上げる、イスラム教徒とキリスト教徒の青少年をひとつの合唱団のなかで融和させる、地域の青少年に学ぶ機会を与える、といったことに貢献しています。また、平和と相互理解の促進のため、レバノン初の国際合唱祭を組織したことも、大きな功績と言えるでしょう。

ゲイリー・イングル（アメリカ）が委員長を務める、国際音楽評議会（[International Music Council](http://www.imcouncil.org)）“音楽の権利” 賞の審査員団は、長年、レバノンで、しばしば困難な状況下でありながら、合唱音楽を芸術の一形式として、また、社会活動のツールとして広めてきた、Fayha choir のすばらしい働きを認めたのです。プレスリリース全文は[こちら](#)

全米合唱指揮者協会からのお知らせ

今年、全米合唱指揮者協会（ACDA）は、ふたつのエキサイティングなイベントに参加します。まずは、2月と3月に行われる**7つの地域別カンファレンス**。その目玉として登場するのは、“いまもっとも多芸で人気の高い歌のグループ”とされる、イギリスのヴォーカル・アンサンブル **Voces8**、世界的に有名な作曲家で、**Voces8** のコンポーザー・イン・レジデンスでもあるオラ・イエロ、そして、バッハ、ヴェルディ、ハウエル等の作品を演奏する数多くのすばらしい合唱団や管弦楽団です。これらの地域別カンファレンスは、シカゴ（中部）、ボストン（東部）、スーフォールズ（北中部）、シアトル（北西部）、チャタヌーガ（南部）、カンザスシティ（南西部）、パサデナ（西武）で行われます。参加申し込みはこちらでどうぞ。<http://acda.org/page.asp?page=divisions>

ふたつめのイベントは、ACDAとアメリカ・カンタート組織委員会の共同事業、**第8回アメリカ・カンタート**で、こちらは8月21日～31日にバハマ国で開催されます。このフェスティバルは、アメリカ大陸でいちばん大きな文化音楽祭であるとともに、唯一のノンコンペの合唱祭でもあり、文化と音楽に浸る10日間のプログラムによって北・中・南米の歌手や指揮者や祝祭合唱団をひとつにすることをめざしています。モデルとなったのは、姉妹イベントであるヨーロッパ・カンタートで、これらふたつのフェスティバルは、アフリカ・カンタートやアジア・パシフィック・カンタートとともに、芸術的異文化交流イベントを通じて平和と相互理解を促進する世界的ムーヴメントの一環となっています。アメリカ・カンタートの公演には、アメリカ大陸の最高クラスのヴォーカル・アンサンブルが複数、出演します。詳しくはこちらをごらんください。<http://america-cantat-8.org/>

会員からのお知らせ

コーラル・カナダより

みなさんをご招待します！ 2016年5月18日～22日、アルバータ州エドモントンで、会議とフェスティバルから成るカナダの隔年の合唱イベント“**ポディウム**”が開催されます。四日半にわたる合唱の公演と人材育成セミナーに、カナダ全土および世界各地から合唱音楽家が集まってきます。

フェスティバルでは、カナダ国内外の超一流合唱団が出演する演奏会が十数公演、行われます。ポディウムの“アフター・アワーズ・コンサート”のハイライトは、現代曲を歌うアカペラ・グループやヴォーカル・ジャズ・アンサンブルの演奏です。

また、合唱指揮者や合唱団運営責任者のための勉強会もあり、これらは、演奏曲目、指揮のテクニック、演奏へのアプローチ、テクノロジーの活用など、幅広いテーマを包括しています。勉強会は25回あるなかから自由を選ぶことができます。

ただいま参加申し込み受付中。詳しくはこちらのサイトをごらんください。<http://www.podiumconference.ca>



第13回中国国際合唱祭、2016年7月26日～8月4日、中国・北京

北京に行って、世界の歌を聴こう

人民大会堂での開会式と演奏会、IFCMの合唱教育会議、審査員による公開討論会、5日間の12部門のコンクール、合唱交流プログラム、ハイレベルな公演、合唱曲の新作の演奏会、マスタークラス、ワークショップ、トレーニング・キャンプ、合唱クラブ、チャリティー・イベント、演奏旅行、観光（万里の長城、天壇、故宮博物院）

問い合わせ先：cicfbjf@163.com 詳細は[こちら](#)をごらんください。

訃報 — ジョナサン・ハーヴェイ

12月6日、高名なイギリス人作曲家ジョナサン・ハーヴェイ氏が73歳で亡くなりました。氏の作品の出版社、フェイバー・ミュージックが、しばらく前から運動ニューロン疾患を患っていた氏が、イギリス、サセックス州で安らかに息を引きとったことを公式に認めています。「作曲家としてのハーヴェイ氏の影響力はきわめて大きく、国際的なものでした。その音楽の精神は、彼の人間性にも浸透していました。ハーヴェイ氏に会ったあと、彼の優しさ、心の広さを語らぬ者はひとりもいませんでした。そしてあの想像力の豊かさ……音楽はごく自然に、有機的に、彼のなかからあふれ出ていました。あらゆる意味で、ハーヴェイ氏は卓越した人間であり、彼の音楽を保存することが歓びであるのと同時に、彼の親交を得ることは大きな幸せでした」フェイバー・ミュージック副会長、サリー・キャヴェンダー。

<http://www.theguardian.com/music/tomserviceblog/2012/sep/17/jonathan-harvey-contemporary-music-guide>

ボランティア募集中

世界各地の仲間とともにIFCMでボランティアとして働いてみませんか？ IFCMは目下、ボランティア要員のデータベースを作成中。登録されるのは、要請に応じて世界のさまざまな合唱プロジェクトのお手伝いをしたいと願う方々です。手続きはとても簡単です。ただ、あなたに何ができるかを書き、履歴書と写真とともに leonardifra@yahoo.it へお送りください。Eメールの件名は“Volunteer's database”とし、応募書類はできれば英語でお願いします。

IFCMのスローガン“合唱界をつなぐボランティア”をどうか忘れずに！ みなさんの参加をお待ちしています。

合唱関連の重要ニュースを世界と共有しましょう！

みなさんの国ではいま何が起きているのでしょうか？ わたしたちはその情報を全世界で共有したいと思っています。国際合唱界の関心を引きそうなニュースや写真はありますか？ IFCMのウェブサイトではEニュースへの寄稿の新ガイドラインをご確認ください。IFCMの会員は、無料で情報を掲載できます！

IFCMのEニュースで、みなさんの合唱イベントを宣伝しましょう！

国際合唱連合Eニュースは現在、世界各地の合唱界のリーダー10万人以上に届けられています。国際合唱界とつながるには、合唱関連のイベントや成果をこのEニュースで宣伝するのがいちばんではないでしょうか？ Eニュースでは毎月、お手ごろな料金で小さな広告スペースを提供しています。詳細はIFCM事務局にお問い合わせください。

12月の合唱イベントカレンダー

7 : Anders Wall & Allmänna Sångens Composition Award, Uppsala, Sweden - www.allmannasangen.se
18-21 : 23rd Choral Conductor Summer School, Melbourne, Australia - www.choralconductors.org.au
26-31 : 9th International Youth Barbershop Chorus Festival, Reno, Nevada, USA - www.barbershop.org
28-30 : London A Cappella Festival 2016, London, United Kingdom - www.londonacappellafestival.co.uk/